

平成 22 年度 事務事業事後評価調書 (平成 21 年度事業)

整理番号 8 - 38

1 事務事業の表示

: 該当

事務事業名		さけ・ます蓄養施設整備事業				
評価者	担当課名	産業振興課		担当係名	水産係	
	管理職	職名	課長	作成者	職名	課長補佐兼水産係長
		氏名	石井 弘道		氏名	大石 嗣夫
事業の概要	さけ・ます定置漁業の安定化のため、補完河川である雄武川上流に養魚池を建設する。建設に関しては、管内さけ・ます増殖事業協会及び関係機関と協議・調査等を実施の上で、取り進めることとなっており、計画年度・事業費等は未定である。				全体計画 (平成 20 年度 ~ 24 年度) 事業費 国・道支出 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 千円 事業費計 千円	
実施方法	直営	民間委託		その他 ( )		
第 5 期 総合計画 (前期)		登載事業		非登載事業	優先度	C
事業の位置付け	政策目標	1 はつらつ・雄武 ~ 地域産業の振興 ~				
	基本施策	3 水産業の振興				
	単 位 施 策	1 水産資源の保護・増大				
	事務事業の種類	自治事務		法定受託事務		
	その他計画・根拠等					
事業費	実施年度	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(見込)	23年度(計画)	24年度(計画)
	国・道支出金	千円	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円
	その他財源	千円	千円	千円	千円	千円
	雄武町負担額 (一般財源)	千円	千円	千円	千円	千円
	合 計	千円	千円	千円	千円	千円

131

2 事務事業の目的・内容 (Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	町内漁業者	望ましい指標 (目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)			
【抱える課題やニーズは】	さけ・ます漁獲量の向上	施設設置数			
		指標 (指標計算式 / 解説)	目標値及び実績値		
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	さけ・ます資源の保護・強化を推進し、さけ・ます漁獲量の向上を図る。	施設設置数	目標年度	未定	
			目標値		
			実績値		
			達成度	%	
【その結果、どのような成果を実現したいか】 成果 = 目的	つくり育てる漁業の推進により、水産資源の保護・増大を図る。	施設設置数	目標年度		
			目標値		
			実績値		
			達成度	%	
内 容(どのような手段で何を行ったか)					
さけ・ます蓄養施設設置	未実施(未定)				

### 3 事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ・社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか、当該事務事業を実施しない場合の支障、既存事務事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要 必要 / 概ね必要 / 課題あり	<input type="checkbox"/> 義務的なもの	さけ・ます漁業の振興は、漁業者のみならず加工業者にも影響のあるものであり、つくり育てる漁業の推進により、水産資源の保護・増大を図る必要がある。
	<input type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> 一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効 有効 / 概ね有効 / 課題あり	設定した目標値の達成状況	さけ・ます資源の保護・強化を推進し、さけ・ます漁獲量の向上を図るものである。
	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> ほぼ達成 <input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的 / 概ね効率的 / 課題あり	判断の理由	事業未実施であることから、判断不可である。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制 <input type="checkbox"/> 人員削減 <input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減 <input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平 公平 / 概ね公平 / 公平でない	判断の理由	さけ・ます漁業の振興は、漁業者のみならず加工業者にも影響のあるもので、つくり育てる漁業の推進により、水産資源の保護・増大を図るものであり、管内さけ・ます増殖事業協会の事業である。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある <input type="checkbox"/> 受益者負担がない <input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る <input type="checkbox"/> その他	

### 4 総合評価【A～D】

- A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画通りに進んでいるが目標に達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
C		
さけ・ます漁業の振興は、漁業者のみならず、加工業者にも影響のあるものであり、本町の水産業の安定化には必要不可欠な事業であるが、事業計画及び事業内容の調査が必		



継続 / 内容の見直し・変更		
水産資源の保護・増大及び経営基盤の強化を実現するために必要な事業であるが、事業計画・事業内容が未定である。		

\* 展開方向の区分

継続 / 現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更 終了 休止 廃止

### 5 その他特記事項 (アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

--